

かたかなのひろば（小2国語）

【対象児童】小2（難聴学級）

【自立活動の項目】コ(1)(2)(5)

【本時における自立活動のねらい】

・相手を見て話を聞き、分からない時は確かめようとする。

【単元を通した配慮のポイント】

- ・興味のある野球等に関する片仮名を読んだり書いたりして、主体的な活動につなげる（本時）。
- ・事前に自立活動の時間で質問内容などを考える。
- ・特殊音節の理解のために、声に出して書く、マッチングなど、多感覚的、視覚的な活動を行う。
- ・分かったことを文に表現しやすいように聞き取り用紙を使ったり、理由を話せるような話型を活用したりする。
- ・戸惑った時は、言い直しや聞き直し「もう一度お願いします」を勧め、励ます。等

【児童の様子】

・見通しをもち、積極的に教師とやり取りをしながら片仮名を使ってメモを書くことができた。



1 導入

- ・補聴器点検
- ・聞こえの状態の確認
- ・ロジャーの確認

2 展開①

- ア 注目して聞く
- ・模倣をする（口形・発声・発音）
- ・姿勢の意識付け

3 展開②

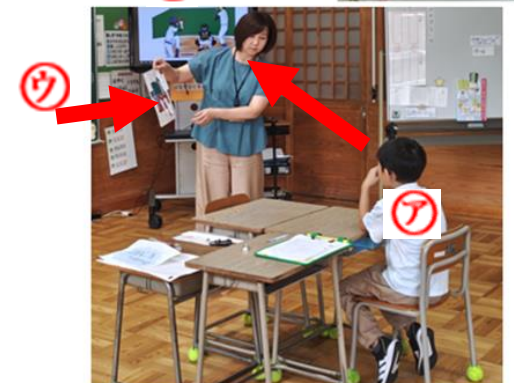
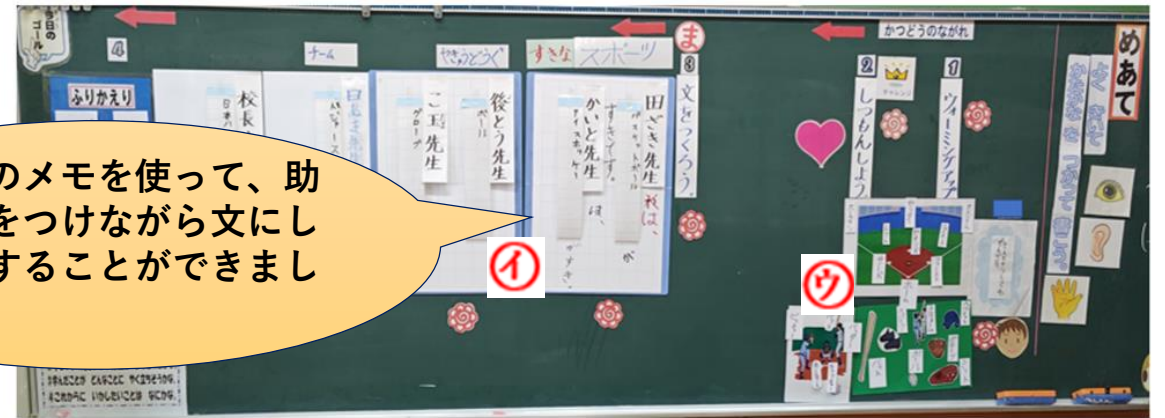
- イ 話型の活用
- ・主語・述語・助詞の使い方
- ・言い直しや聞き直しへの支援
- ウ 画像や絵の活用

4 終末

- ・視点カードでの振り返り
- ・頑張りの称揚
- ・姿勢の意識付け



片仮名のメモを使って、助詞に気をつけながら文にして発表することができました。



話型を使いながら、先生たちに自分で考えて質問をして、片仮名でメモを書くことができました。